

DVD-Videoディスクロゴ検証の手順

DVD-Videoディスク販売するにあたっては、最初の出荷前にDVDフォーラムによる認証を受けたクラスAラボによる検証を受けなければなりません。DVD-Videoディスクの検証は、次の手順で進められます。

1. DVD FLLCとのライセンス契約

DVD FLLC (DVD Format/ Logo Licensing Corporation) と、DVD Format/ Logo License Agreementを締結していることが前提となります。

ライセンス、ロゴ検証の内容、手順は、DVD FLLCのウェブサイト(<http://www.dvdfllc.co.jp/>) 及びDVDフォーラムのウェブサイト(<http://www.dvdforum.org/>) に詳しく説明されています。

2. テストスペック

DVD-Videoディスクロゴ検証にあたって、どのような試験をどのような手順で進めるかについては、DVD FLLCウェブサイトにDVD-Video Discのテストスペックが掲載されています。TS (テストスペック)、Forms (提出フォーム) の二つで構成されています。

3. クラスAラボへの申請

まず、テストスペックに従って、Self Testを実施してください。Self Testとは、御社が保有される設備で、御社自身でディスクを測定する事です。クラスAラボは、原則として、Self Testの全ての項目が規格値を満足していることを確認したうえで、検証を実施します。検証を実施するにあたって提出していただくものは次の通りです。

- 1) 御社代表者様のサインをしたNDA 2通 (NDAのフォームは弊社で用意します)。
- 2) オーダーシート
- 3) Form 1E (Forms Eの最初にある " Preliminary Information for DVD Format Verification" です。)
- 4) ディスクサンプル10枚 (Application Layerの検証のため、CSSがかかっていないもの) * SLとDLは別々に検証します。
- 5) Self Test データ (Form 2E ~ 10E)

全てのテスト項目の測定が実施されていなければなりません。また、データは規格値を満足していなければなりません。

4. キャリブレーションディスク

検証を円滑に進めるため、測定を始める前に御社の計測器を校正しておくことをお勧めします。

キャリブレーションディスクは、DVD FLLCのウェブサイトに掲載されています。Verification → Verification Tool です。

次頁に検証手順のフローチャートを示します。ご覧ください。

DVD-Videoディスクロゴ検証の手順

